

介護福祉士国家試験受験資格

(福祉総合学部福祉総合学科介護福祉コース)

介護福祉士国家試験受験資格

介護福祉士国家試験受験資格

(福祉総合学部 福祉総合学科介護福祉コース)

I 介護福祉士とは

介護福祉士は、高齢者や障害者等の福祉を図るため、福祉施設等や居宅における介護サービスを行う社会福祉専門職の国家資格であり、「専門的知識及び技術を持って、身体上又は精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある者につき心身の状況に応じた介護を行い、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行うことを業とする者」（社会福祉士及び介護福祉士法第2条2）と定義されている。

介護福祉士が働く職域は、介護保険施設など各種社会福祉施設の介護職員・生活支援員・相談員、居宅介護サービス事業所の訪問介護員、病院や社会福祉協議会に所属する介護職員など多岐にわたり、各分野で介護の専門技術に基づく支援や指導を行う。

II 介護福祉士をめざすには

本学の福祉総合学部福祉総合学科介護福祉コースは、指定介護福祉士養成施設である。本学介護福祉コースで、厚生労働省の指定した科目を全て単位取得すると、卒業と同時に介護福祉士国家試験受験資格を取得することができる。

1. 本学の介護福祉コースの目的は、本学の建学の理念のもと、指定介護福祉士養成施設としての専門的な学習・研究を通して、理念と技術を体得し、地域社会の介護ニーズに応えるとともに、国内外を通じて介護の分野でリーダーとなり得る人材を育成することである。
 2. 介護福祉コースの履修を希望するものは、入学年度の授業開始までに、所定の介護福祉コース登録届を福祉総合学部事務室に提出しなければならない。
 3. 介護福祉コースへの編入・転入は受け入れない。
 4. 介護福祉士の国家資格に係る厚生労働省指定科目は別表の通りである。全て取得しなければ介護福祉士の国家試験受験資格は取得できないので留意すること。
 5. 介護実習の諸手続きや詳細は介護実習説明会において説明する。必ず説明会等には出席し、手続きの漏れや間違いがないようにすること。なお、介護実習に関わる諸費用は1,2,3年次に別に定める額を納入する。
- ※ 社会福祉士国家資格取得も希望する場合は、国家試験説明会に必ず出席すること。
- ※ 本学の福祉総合学部福祉総合学科介護福祉コースに所属しないで、介護福祉士の資格取得を目指す学生は、一定の受験資格を満たし、厚生労働省が実施する介護福祉士試験を受け合格することで、国家資格を取得することができる。

介護福祉士養成課程に関する科目

指定科目等	本学開設科目			備 考
科 目 名	科 目 名	単位	年次	
人間の尊厳と自立	人間学	2	1・2	
社会の理解	社会の理解	4	1・2	
人間と社会に関する選択	現代社会と福祉法制度 生活と文化 社会学 社会調査 リーダーシップ論 生命科学	2 2 2 2 2	1・2 1・2 1・2 1・2 1・2	※この中から4科目を選択すること
介護の基本	リハビリテーション論 介護とリスクマネジメント レクリエーション活動援助法 介護概論Ⅰ 介護概論Ⅱ	2 2 2 2 2	3 2・3 2 1・2 2	
人間関係とコミュニケーション	人間関係とコミュニケーション	2	1	
コミュニケーション技術	コミュニケーション技法Ⅰ コミュニケーション技法Ⅱ	4 1	2・3 2・3	
生活支援技術	生活支援技術Ⅰ 生活支援技術Ⅱ 生活支援技術Ⅲ 生活支援技術Ⅳ 生活支援技術Ⅴ	3 2 2 2 3	1 2・3 2・3 2・3 2・3	
介護過程	介護過程Ⅰ 介護過程Ⅱ 介護過程Ⅲ	2 2 1	1 2・3 2・3	
介護総合演習	介護総合演習Ⅰ 介護総合演習Ⅱ 介護総合演習Ⅲ 介護総合演習Ⅳ	1 1 1 1	1 2 3 4	
介護実習	介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ 介護実習Ⅲ	2 4 4	1 2 3	
発達と老化の理解	発達と老化の理解	4	2・3	
認知症の理解	認知症の理解Ⅰ 認知症の理解Ⅱ	2 2	1・2 2・3	
障害の理解	障がい者福祉論	4	1・2	
こころとからだのしくみ	医学概論 こころとからだのしくみⅠ こころとからだのしくみⅡ	4 2 2	1・2 1・2 1・2	
医療的ケア	医療的ケアⅠ 医療的ケアⅡ	2 1	3 3	

※社会福祉士指定科目を履修し、福祉総合学部を卒業した学生は、社会福祉主事、児童福祉司、児童指導員、身体障害者福祉司、知的障害者福祉司の各資格を取得できる。ただし、これらの資格は、専門機関・施設で担当職員として任用された後に有効となる任用資格である。

介護福祉士・社会福祉士受験資格取得履修モデル

科目群	1年次	2年次	3年次	4年次
学科共通科目群Ⅰ (基礎科目群)	情報メディア演習Ⅰ② Fundamentals of English I ②			
学科共通科目群Ⅱ (フィールド学習科目群)	地域ボランティア研修② 福祉擬似体験②			
学科共通科目群Ⅲ (コア選択科目群)	人間学② 地域ボランティア論②	福祉医療ケアシステム論②		
専門科目群 介護福祉士養成課程に 関する科目	リーダーシップ論②★ 生活と文化②★ 生命科学②★ 認知症の理解 I ② 介護過程 I ② 介護総合演習 I ① 介護実習 I ②	コミュニケーション技法 II ① 介護概論 II ② レクリエーション活動援助法② こころとからだのしくみ II ② 介護過程 II ② 認知症の理解 II ② 生活支援技術 II ② 生活支援技術 IV ② 生活支援技術 V ③ 介護総合演習 II ① 介護実習 II ④	リハビリテーション論② 発達と老化の理解④ 介護過程 III ① 生活支援技術 III ② 介護総合演習 III ① 介護実習 III ④ 医療的ケア I ② 医療的ケア II ①	介護総合演習 IV ①
専門科目群 介護福祉士養成課程と 社会福祉士指定科目の 両方に含まれる科目	社会の理解④ 社会学②★ 現代社会と福祉法制度②★ 人間関係とコミュニケーション④ こころとからだのしくみ I ② 介護概論 I ② 生活支援技術 I ③	コミュニケーション技法 I ④ 社会調査②★ 障がい者福祉論④ 医学概論④	介護とリスクマネジメント②	
専門科目群 社会福祉士指定科目		相談援助の基礎と専門職④ 社会保障論④ 福祉の財政と計画②	心理学② 権利擁護論② 子ども家庭福祉論④ ソーシャルワーク論 II ④ 医療福祉② ソーシャルワーク基礎実習指導① 地域福祉論④ 就労支援①	ソーシャルワーク演習 II ② ソーシャルワーク実習指導② ソーシャルワーク実習⑥
専門科目群			社会福祉専門研修 I ② 社会福祉専門研修 II ②	社会福祉応用研究 I ② 社会福祉応用研究 II ②
専門必修科目	基礎ゼミ②		ゼミナール I ②	ゼミナール II ②

★印の科目は、この中から4科目以上を選択すること

年 次 单 位 数	46	49	45	17
累 積 单 位 数	46	95	140	157

介護福祉コース 社会福祉士指定科目対応表

厚生労働省による法令指定科目	本学開設科目			介護福祉コース読み替え科目		備考
科目名	科目名	単位	履修年次	科目名	単位	
①人体の構造と機能及び疾病	医学知識	2	1・2	医学概論	4	*受験資格としては、法令指定科目①～③のうち1科目以上選択必修
②心理学理論と心理的支援	心理学	2	1・2			
③社会理論と社会システム	社会学	2	1・2	社会学	2	
④現代社会と福祉	現代社会と福祉（職業指導を含む）	4	1・2	社会の理解	4	
⑤社会調査の基礎	社会調査	2	1・2	社会調査	2	
⑥相談援助の基礎と専門職	相談援助の基礎と専門職	4	1・2			4
⑦相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅰ	4	2・3	コミュニケーション技法Ⅰ		
⑧地域福祉の理論と方法	地域福祉論	4	1・2			
⑨福祉行政財政と福祉計画	福祉の行政財政と計画	2	1・2			
⑩福祉サービスの組織と経営	福祉経営論	2	2・3	介護とリスクマネジメント	2	
⑪社会保障	社会保障論	4	2・3			**受験資格としては、法令指定科目⑯～⑰のうち1科目以上選択必修
⑫高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉論	4	1・2	こことからだのしくみⅠ	2	
⑬障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障がい者福祉論	4	1・2	介護概論Ⅰ 障がい者福祉論	2	
⑭児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	子ども家庭福祉論	4	1・2		4	
⑮低所得者に対する支援と生活保護制度	生活保護論	2	2・3	現代社会と福祉法制度	2	
⑯保健医療サービス	医療福祉	2	2・3			
⑰就労支援サービス	就労支援	1	2・3			
⑱権利擁護と成年後見制度	権利擁護論	2	2・3			
⑲更生保護制度	司法福祉	1	2・3			
⑳相談援助演習	ソーシャルワークの基礎	1	1			3
㉑相談援助演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2	2	生活支援技術Ⅰ 人間関係とコミュニケーション	4	
㉒相談援助演習	ソーシャルワーク演習Ⅱ	2	3			
㉓相談援助実習	ソーシャルワーク実習	6	2			
㉔相談援助実習指導	ソーシャルワーク基礎実習指導	1	1			
㉕相談援助実習指導	ソーシャルワーク実習指導	2	2			

